

開講科目名	卒業研究		
担当教員	市民工学各教員	開講区分	単位数
		通年	10単位

授業のテーマと目標

キーワード：

問題発見，研究企画，専門知識の応用，研究実行，論文作成，コミュニケーション，プレゼンテーション，技術英語力

授業の目標：

所属する研究分野における高度な専門知識を習得するとともに、これらの知識、技術を用いて研究を行い、その成果を一定形式の卒業論文としてまとめる。また、その過程において、多面的思考、技術者倫理、現象把握・解析、ツール応用力・創造的思考、総合的課題解決、コミュニケーション、技術英語力、自己学習・継続学習、計画的実務遂行、自己管理といった多様な能力を身に付けさせる。

学生の学習目標：

所属する研究分野の研究を通じて1問題発見能力，2研究企画能力，3専門知識の応用能力，4研究の実行能力，5論文作成能力，6技術英語力，7コミュニケーション能力，8プレゼンテーション能力を身に付ける。

授業の概要と計画

所属する研究分野により異なる。各研究分野の内容は研究グループ配属ガイダンスで説明するが、建設学科土木系ホームページなどにも公開している。

関連する学習・教育目標の項目：

(A-1)，(A-2)，(B)，(C)，(D-1)，(D-2)，(D-3)，(E)，(F-1)，(F-2)，(F-3)

授業の進め方：

指導教員の指導のもとに相談・討議しながら進める。

成績評価方法と基準

各研究室において月々の取り組みや進行状況を学生と指導教員がチェックし、研究への取り組みの状況や研究に対する意欲などを定期的に評価する。学生は、毎月、卒業研究日誌を指導教員に提出し、研究遂行についてのチェックを受けるとともに、学習教育目標毎の必要時間数が満足されるように、指導教員から指示を受けるものとする。評価は、各研究室における個別指導を含むゼミおよび中間発表(30%)、卒業研究発表(30%)、卒業論文(40%)として行い、60%以上を合格とする。なお、ゼミの評価にあたっては学習・教育目標ごとの達成度を考慮している。

履修上の注意(関連科目情報等を含む)

カリキュラムの中の位置付け：

市民工学共通科目で、卒業研究着手要件を満たした学生が4年次に履修する。

オフィスアワー・連絡先

随時

学生へのメッセージ

テキスト

必要に応じて、所属する研究室において示される。

参考書・参考資料等